News Release

日本電気硝子株式会社
総務部（広報担当）
大津市晴嵐二丁目７番１号 〒520-8639
Tel. 077（537）1861（直）

２０１４年3月１４日

スマートフォン・タブレット用カバーガラス
新ブランド＜Dinorex™＞誕生

日本電気硝子株式会社（本社:滋賀県大津市 社長:有岡雅行）は、スマートフォン･タブレット用カバーガラスに使用される化学強化専用ガラスの新ブランド＜Dinorex＞(ダイノレックス)を立ち上げました。3 月 18 日から中国・上海で開催される「FPD China 2014」（於:上海新国際博覧中心）への出展を皮切りに、全世界で積極的な販売展開を図っていきます。

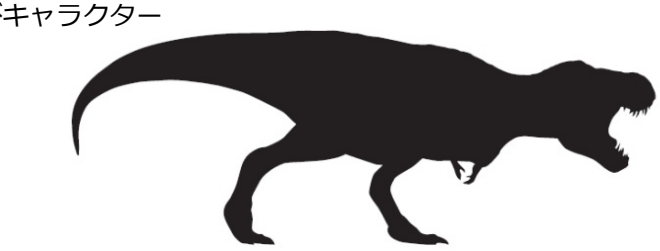
当社は、昨年、当該カバーガラスの新製品を市場に投入し、本格販売を開始しましたが、更なる拡販には、タッチパネルメーカーやエンドユーザーを意識した認知度向上が重要と考え、今般、従来の呼称（T2X）を統一し、新たなブランド＜Dinorex＞を立ち上げることにいたしました。

＜Dinorex＞は、”恐竜の王”という意味を持たせた造語です。これは、ワレやキズに対する本製品の「強さ・頑丈さ」を最強の恐竜として知られるティラノサウルスのイメージに例え、かつ聞き手の耳に残る語感を重視し名づけたものです。

カバーガラスの需要は、タッチパネル市場の拡大とともに、今後更なる増加が見込まれます。当社は、現在、高品位アルミノシリケート系カバーガラスの市場で世界シェアの約１割を有していますが、＜Dinorex＞ブランドをスマートフォンやタブレット、タッチパネル市場に浸透させ、次年度は世界シェアの２割を獲得すべく、より積極的な販売を展開してまいります。

＜新ブランドの概要＞

１．対象製品　　スマートフォン、タブレット用などのカバーガラス（化学強化専用ガラス）
２．ブランド名　　＜Dinorex＞（ダイノレックス）
３．名前の由来　　「Dinosaur（恐竜）＋ Rex（ラテン語で「王」の意味）」を組み合わせた造語
４．ロゴおよびキャラクター



Dinorex™

以　上

【　参考資料　】

①　<Dinorex>のラインアップと特長

- **T2X-1（高強度カバーガラス）**

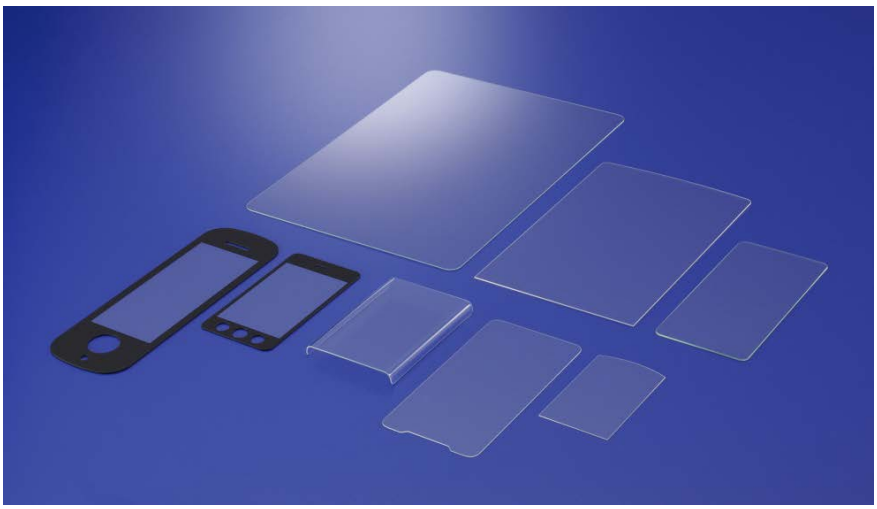
  既存品と比べて化学強化のプロセス時間を大幅に（約 25%）短縮できるため、強化ガラスそのものの生産性向上に大きく寄与。一方、強化ガラスに求められる強化性能（耐傷性能・耐衝撃性能）は高水準を維持。すでに複数の大手ブランドのスマートフォン、タブレットのカバーガラスに採用されている。

- **T2X-0（タッチセンサ 一体型カバーガラス）**

  強化特性を精密にコントロールでき、タッチパネルの薄型化や生産性向上に対応したガラス。大型サイズのまま化学強化し、その後、複数のタッチセンサ回路を形成してから必要な形状に切り出せる。現在、最大 G6 サイズ（1,500 x 1,850 ㎜）まで、厚さは 0.4 ㎜まで対応可能。

いずれもオーバーフロー製法のメリットを活かした幅広い板厚対応が可能。また、ガラス自体が無色なうえ、既存品と比べ極めて高い光透過率を有しているため、スマートフォンやタブレット等のスマートデバイスの高画質化に伴う色再現性に最適。

②　製品写真



（リリース内容に関するお問い合せ先）
日本電気硝子㈱ 総務部 広報担当　　電話：077-537-1861
（製品に関するお問い合わせ先）
日本電気硝子㈱ ディスプレイ営業統括部　　電話：06-6399-2711